

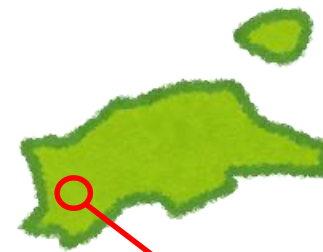
取組の概要

取組の概要 : レタス産地形成の推進
 計画作成主体 : 観音寺市地域農業再生協議会
 対象品目 : レタス (露地野菜)
 (産地面積: 206.9ha)
 主な取組主体 : 香川県農業協同組合
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 助成金の活用 : 整備事業 (集出荷貯蔵施設)
 状況

ポイント

集出荷貯蔵施設を整備し、選別精度の向上等による品質の向上、出荷調整作業の省力化による担い手の経営規模の拡大により、産地の収益力を強化し、販売額10%以上の増加を実現する。

地区の概要



香川県観音寺市
豊南地区

産地の現状と目標

〈現状 : H27年度〉

作付面積 : 197.8ha
 農業者数 : 311名
 販売金額 : 703,813円/10a

〈目標 : H31年度〉

作付面積 : 206.9ha
 農業者数 : 295名
 販売金額 : 780,499円/10a



推進体制

地域の関係者 (香川県西讃農業改良普及センター、観音寺市、香川県農業協同組合、農業関係者等) が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

「農業振興・地域活性化プラン」(JA作成)に基づき、生産資材、機械導入支援による面積拡大、土壌改良資材導入支援による収量・品質向上を図る。

事業効果

- レタス集出荷貯蔵施設の高度化により品質が向上、担い手の経営規模拡大が図られる。
- 単位面積当たりの販売額の増加により、農業者の所得が向上し、レタス産地の活性化が実現。

～レタスの販売額～

